役員会(令和5年度第2回)議事要旨

- 1. 日 時 令和5年5月16日(火)14:36~15:05
- 2. 場 所 オンライン会議
- 3. 出席者 (参集) 塩﨑議長 (学長)

(Webex) 加藤、太田、小谷、土井、西村の各委員(理事)

出席監事(参集) 西村、春本の両監事

陪席者 (参集) 蜂谷課長

(Webex) 山本、井村の各部長

川村、久保(信)、久保(慶)、田中、筒井、東、多田の各課長

(配付資料一覧)

資料2 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学テニュア・トラック制に関する規程の一部改正 について

資料3-1 海外機関との学術交流協定の締結等について

資料3-2 学術交流協定更新計画書

資料3-3 学術交流協定更新計画書

資料3-4 学術交流協定更新計画書

資料3-5 学術交流協定の終結について

資料3-6 学術交流協定の終結について

資料4-1 Cooperation Agreement of Double Degree Programs between Ulm University, Germany

and Nara Institute of Science and Technology, Japan

資料4-2 Agreement for a Dual Doctoral programme between Université Paris-Saclay and Nara

Institute of Science and Technology

資料 5 監査役兼業許可申請書

資料6 令和5年度国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学運営体制

資料7 令和4年度重点監査報告について

資料8 令和5年度外部資金の受入れについて(5月報告分)

4. 議事

(前回議事要旨の確認)

資料1に基づき、役員会(令和5年度第1回)議事要旨(案)について、原案のとおり承認した。

(審議事項)

- (1) 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学テニュア・トラック制に関する規程の一部改正について 議長から、資料2に基づき、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学テニュア・トラック制に関する 規程の一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (2) 海外機関との学術交流協定の締結等について 太田理事から、資料3-1~6に基づき、海外機関との学術交流協定の締結等について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (3) 海外機関とのダブルディグリープログラム協定書の更新について 太田理事から、資料4-1~2に基づき、海外機関とのダブルディグリープログラム協定書の更新について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(4) 役員兼業の申請について

小谷理事から、資料5に基づき、役員兼業の申請(継続1件)について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(報告事項)

- (1) 令和5年度運営体制等について 山本管理部長から、資料6に基づき、令和5年度運営体制等について、報告があった。
- (2) 令和4年度重点監査報告について 春本監事から、資料7に基づき、令和4年度重点監査の結果について、報告があった。
- (3) 令和5年度外部資金の受入れについて(5月報告分) 井村事業推進部長から、資料8に基づき、令和5年度外部資金の受入れについて、報告があった。

以上